

人口の動き

	6月1日現在
総人口	35,453人
男	17,546人
女	17,907人
(昨年同月)	+ 442)
世帯数	8,468戸
(昨年同月)	+ 457)
	住民登録人口より



金松さんの長寿を祝って記念品を贈る岸市長

とじておくとべんりです。

100歳の朝日金松さん

お達者でよいですね - 市長らが祝福

美濃加茂市が誕生して以来、初の100歳を迎えた人、それは三和町川浦の朝日金松さんです。

この人は、明治4年6月28日生まれで、100歳を迎えた6月の28日、長寿を祝って岸市長らが訪問し、夏ふとん一式と杖とそれに市長自筆の色紙を贈りました。

長寿の祝

一〇〇歳…百合	九九歳…白寿	八八歳…米寿	七七歳…喜寿	七〇歳…古稀	六一歳…還暦
---------	--------	--------	--------	--------	--------

交通問題を考える

運動も実ったのか千人当りの死者数は県下十三市で十位、人身事故件数の昨年は減少率では最良の成績をおさめました。

しかし、昨年度市民一丸となつての事故防止運動も実ったのか千人当りの死者数は県下十三市で十位、人身事故件数の昨年は減少率では最良の成績をおさめました。

本市は、昨年度交通事故で死者の数が千人当り約十五人と県下十三市のうち最も悪いという恥ずかしい記録を残しました。

◆交通事故ゼロ地域

太田小学校前交差点から島交差点までの国道二十一号線が五月から交通事故ゼロ地域に指定され、この地域からの交通事故絶滅をめざしています。

◆交通安全対策五カ年計画

下の図は、市内の交通がひんぱんで交通事故が起きると予想される地点の信号機設置五カ年計画を示したものです。これによって市内の交通事故を半分までに減らそうというものです。

◆歩道橋・歩道の計画

国道二四八号線（十三道路）の市街地ではすでに歩道が設けられていますが、さらに四十六年度で市農協から若宮交差点の一、五〇〇メートル、防二橋で西中入口から加茂野へ二、三〇〇メートル、その他青柳橋取付道路の歩道など。

歩道橋は、若宮交差点（信号のあるところ）や地下道は二四八号線の西中学校入口のところなどが検討されています。



太田町若宮歩道橋についた看板



7月の
広報メモ



1日 国民安全の日、社会を明るくする運動・夏の防犯運動（三十一日まで）

7日 ヒタ（たなばた）

13日 下米田の盆

18日 家庭の日

22日 岐阜県総合防災訓練 午前九時～十二時 ライン公園

23日 自由に見学してください。

23日 水道山夏祭り行事（盆おどり（古井駅前広場）、出し物コンクール、写真コンクール

24日 日本ライン花火大会 午後八時～九時 ライン公園

育児相談

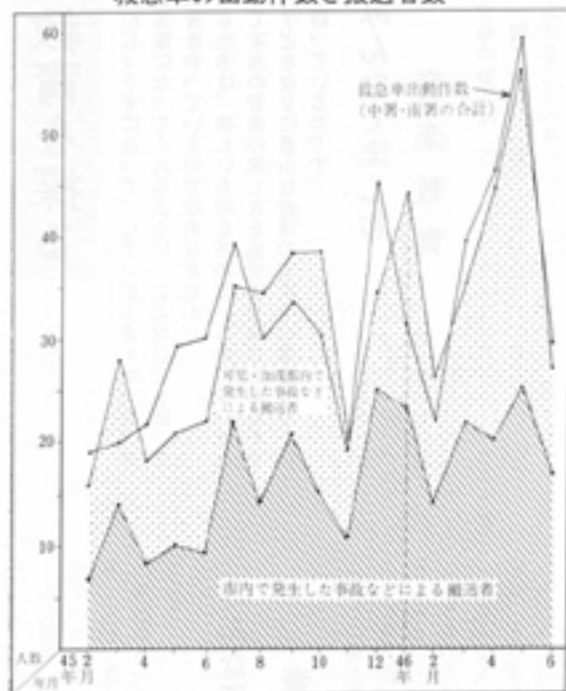
対象者 生後三・五・九カ月の乳児
場所 中央公民館二階（太田）
日時 毎月第一金曜日
午前九時～十一時

内容 身体計測、離乳食指導、保健指導

なお、相談は栄養士、保健師があたります。

どれくらい出動しているか

救急車の出動件数と搬送者数



救急車の出動状況

一位が交通事故・二位が急病

自分の命を守ろうとしない人はいないであろう。だが、一瞬にして起きる交通事故で死んだりケガをする人、また病気になる人もある。これらの問題は、私たちの生活の中に常になり合わせかゝる。救急車を利用した件数だけでも……。

◎救急車の出動状況

昨年二月から救急車二台(中署・太田、南署・可児町下恵土)で、どんな事故で、何月にどれくらいの人数が救急車によって運ばれたかは、次の表のようになっていいます。これをみると、トップは交通事故、続いて急病、仕事場での事故、一般の負傷、運動競技中の事故などとなっています。

月別・種類別の救急事故件数(中署・南署分)

種別	大	風	水	文	労働	運動	一般	犯罪	自損	急	その他
年月	天	害	害	通	災害	競技	負傷	罪	行為	病	
45年2月	1			8	1					2	6
3				10						2	3
4				10	1					9	1
5				20						6	1
6				18						9	2
7				12	1					3	2
8				17						9	3
9				18						9	1
10				17						9	2
11				19						4	3
12				13						14	4
計	2	1	1	189	2		9	1	2	77	29
46年1月				18						7	3
2				19						7	4
3				16						13	1
4				20	1				1	13	3
5				15						17	4
6				14						1	13

備考 数字は、中署・南署が出動した救急車台数で、「」は市内で発生したもので、6月は春日野町地区の区



昨年、長良川河畔での消火・救助訓練風景

ご見学を一大がかりな防災訓練

災害の季節を前に県と美濃加茂市が共催で、七月二十二日午前九時から本曾川河畔のライオン公園において、大がかりな岐阜県総合防災訓練が行なわれます。

この訓練は、県警機動隊、自衛隊、消防団、消防署をはじめ、婦人会、医師会、電電公社、中電などの協力も得て実施するもの。

◆飛行機、ヘリコプターによる救助物資投下訓練、空中消火実験、レインジャー部隊による人命救助訓練、婦人会による炊出し訓練、地元消防団による山林火災消防訓練、消防署による油火災消防訓練など。市民のみなさん多数の見学をお待ちしています。

災害の季節を前に県と美濃加茂市が共催で、七月二十二日午前九時から本曾川河畔のライオン公園において、大がかりな岐阜県総合防災訓練が行なわれます。

急病、その他の事故など、病气やケガで急を要するときはすぐ緊急電話「一九二」で救急車を呼びましょう。

搬送のとき、本人や家族の人から、あそこの病院へ……の申し出にも、状態により希望に応じます。ただし、管外(遠隔地)への希望は医師が同意したときなどです。また、脳出血などで倒れ患者を動かさない方がよいときで、医師に診察をしてほしい旨の電話があれば、消防署は医師に連絡して医師を救急車で迎えにも行きます。

ご心配なく

急救車を

音楽する心を求めて

現代教育を探る

(6)

「歌がじょうずになって、ピアノがうまくなって、将来、音楽家になってくれるように」こんなことを願って音楽教育をやっているのではありません。子どもたちは、美しいものを求めているのです。それを育てて本当の音楽の美しさを感じ取る喜びを味わわせまた、子どもなりに豊かな表現のできる心情をつちかいたいと願っているのです。

みんなて楽しむ

音楽教育

「まいがなあー。」
「よし吹いてみよう。」
みんな手をたたき、静かに聞く。

音楽の勉強は、みんな一緒に歌い、一緒に演奏することが多いので、少々不得意な子でも歌って吹いて、いい気持ちなのです。もちろん、合唱していて音程をはずしたり合奏でリズムをまちがえたりすることはありますが、そんなときでも決して子どものいい気持ちをすくわないでその子はその子なりに真剣にやっていることを認めて、その子に合った指導をすることです。

◆授業例

「先生、ぼく所でやへん。ハーモニカならう吹く。」



みんなて工夫する

音楽教育

新しい曲が歌え、笛でも吹けるようになった。もう、これで覚えたらからといって「これでよろしい」というものはありません。

この曲をもっと美しく表現するには、どうすればよいかを子どもたちがみんな考え、工夫しあっています。音楽学習があり、ほんとうの楽しさがでてくるのです。

◆授業例

「先生は大きく大きく手をふっていきい、ぼくたちの笛の音は、ちっとも変わりません。」
「そうや、そうや。」という話になった。

ところが、その先生は壇上で腕を組んでうなった。

「フームそういえばそうや……弱ったなどうしよう。」

すると子どもがまた手をあげて「先生、そりや無理や、同じ人数で（強く）P（弱く）はできやせん。」

「先生、Pのところは4ばんの女

約450年前の

堂洞城址

— 蜂屋町 —



標柱は長さ5m、30cm角の檜で蜂屋町平田辰夫氏寄贈によるものに岸市長の筆で「史跡堂洞城址」と書き同町作り割入口に立て、ハイキングコース標識も立て整備した。

堂洞城址は、蜂屋町の北の端で加治田村および富田村に接する所にあった。享禄のころ土岐氏一族、蜂屋頼隆がこの城を築いたもので、永禄のころは斎藤義興の臣であった岸助解由信周の居城であった。

信周は、関の城主長井道利や加治田城主佐藤忠徳と心を合わせて龍興に従っていた。ところが、永禄七年八月織田信長によって旗本城（板根村）が陥ると、忠徳は盟約を破り信長に走ってしまった。同月二十七日信長は、家臣金森長近に命じ信周を次のように説得したと伝えられる。

「岸父子は、豪傑の士なりと聞く降を請わば大いに重用すべし。」しかし、信周は信長の意を聞きながらも「不肖長井道利と約あれば今これを破る能わず。信長の大軍を引受け、深く城を枕に切腹せん。この旨言上あるべし」と答え使者長近を送り返した。

そこで、翌二十八日信長自ら兵を率いて高畑山に布陣し、大軍をもって堂洞城を攻めた。嫡子信氏は戦死した。信周これを聞いて涙するが、妻は「是武士の常なり。何ぞ哀しむに足らん」といい「先立つも 暫し残るも 同じ道 この世の隙を 嘆の空」と詠じ信周と別れて果てた。

かくて堂洞城は、信長の手に陥ちたと伝えられ、現在は信周の碑一基を止めるのみであるが、今も焼け米が発掘され、過ぎし戦国武将の一途な性格と物の哀れが忍ばれる。



よい曲を

子だけ吹いたらどうやろう。」
先生はポンと手をうって
「そうしよう。4 ばんの女子たのむよ。」

そして、I は30人、P は4人で演奏した。P ができた。子どもは手をたたいて「わーい、できた、できた」と喜んでいいる。

音楽は、週二時間の授業時数です。それをおぎなう意味でも、毎朝、放送を通して全校合唱を、また、全校朝会には、校庭で合唱や合奏をして楽しい歌を愛唱歌として歌えるようにしています。

子どもの歌心を育てていくためには、子どもの心情に合ったよい曲をたくさん耳で感じ表現することだと考えています。

親と子

の音楽

「おかあさん、きょう音楽の時間にこんな曲ならったの、聞いてね。」

「よくうたえたね」

このところ、もう少し何とかならないの。」
と感したことが、素直にいえるおかあさん。

調子はすれでうたったり、まちがってオルガンをひいたりしても決してけなしたりして、せっかくなの芽をつまんでしまわないように親と子が話し合い、楽しさの中に解決して行く姿こそ、大切であると思います。

それには、家庭に歌を、楽器の演奏を（じょうず、へたは別として）親子ともに口ずさみ、吹いたりひいたりして、生活の中に自然に音楽が流れてこそ、本物だと思えます。

一週間に一度くらい、おとうさん、おかあさんも一緒に「音楽を聞き合う会」をもち、自由に批評し合えるふんい気があれば、楽しさの中から音楽の確かさが身についてくると思います。家庭を円満にし、そして楽しく明るくするには、音楽を家庭にとり入れることです。

このように音楽が、毎日の生活の中にあってこそ、音楽の健全な姿であり、現代っ子の心のゆがみも直され、住みよい明るい世の中が生まれるのではないのでしょうか。音楽教育は、それを願っているのです。

（市小学校音楽研究部会）
次は特殊教育について考えます。

伝説

30

古井の野笹町は、むかしはスキヤキや餅が多く生え、きつねやたぬきの多いなかつたのです。
むかし、むかしのことです。古井神社の神さまは、一年に一度みんがどんな暮らしをしているか見てまわられたのです。



かたちんばの目

ところが、あまりあわてられたので、運悪くまわりにあった笹で自分の左目を突いてしまったのです。
せつかく子どものことを思って見たのに……こんなことになったのは、その家の人がだらしないからなのだ。と腹を立てた神さまはそれからというもの、家の近くに笹を生やしている人の家に生まれ

た赤ん坊にはきまつて左の目をちいさくしてしまわれました。

おどろいた村人たちは、「かたちんばの目」の赤ん坊が生まれるのをこわがって、どこの家でも、せつせと笹刈りに精を出したので

それまで、笹の野原が多かったこの付近は、だんだんと田や畑にかわっていったのです。

いまでは、そのころの野笹という名もたがけに残されたということです。

（市小学校社会科研究部会）

この夏からプールで泳げる

伊深小にプール

竣工は七月下旬

五月十二日に着工した伊深小学校のプールは七月二十日を竣工の予定で、工事が急ピッチに進められています。

プール開きを行っている子どもたちも、ことしの夏からは、この中ではしゃぐことでしょう。



工事費 八八〇万円
規模 長さ二五メートル、巾十二メートル

このうち高学年用は四コースあり、深さは九〇センチメートル、低学年用は巾四メートルの深さ四〇センチメートルです。

このほか、付属建物として更衣室・便所・機械室など。

学校プール

設置の現状

新しい時代に生きる人間性豊かな子どもたちの育成のために、近代的な校舎・体育館・プールの建設など教育施設の充実が行なわれています。

プールの普及状況は次のとおりです。

- ①太田小学校 三六七年七月 6コース
 - ②古井小学校 三六七年七月 6コース
 - ③下米田小学校 四二七年七月 6コース
 - ④加茂野小学校 四三七年七月 6コース
 - ⑤東中学校 四四七年七月 10コース
 - ⑥伊深小学校 四六七年七月 4コース
(小学校プールは、コースのほか低学年用があります。)
- なお、その他の学校については水利などもしゅうふん考慮して順次、建設計画があります。

スポーツでは、土用がいこと言います。夏期練習と呼んで一番暑いときに特訓することになっている。ただでさえ暑いのに、なぜ、炎天下、汗みずくになって駆け回るのか、涼しい木かげかクーラーのきいた家でひるねでもした方が、どんなに楽なことか、それを子どもらは、若いひとたちは、外にとび出して行き散るものである。自分をきびしく試し、これでもか、これでもかと、自分の力の限界を試すのである。一つの関門を突破すれば、その内心の満足感・成功感

夏にきたえる

市教育長 鷺見 臣 一 郎

みがいくつ付いた。花は朝何時に開き何時になるとしぼむかしら、自然は不思議でめずらしいことばかりである。飽くなき求知心、探求心を動力として、目を輝かせて見つめ、その変化をたしかめ、たんにんに記録する。この一連の営みをくじけないでつづけ、実った種子を散えて、朝顔の一代記を完成した子は、すばらしい生長を遂げているのである。

泳ぎの出来ない子が毎日プールに通って先生に教わり、いつしうけんめいバタバタやって、からだが浮くようになる。うれしくてしょうがない。がんばって、がんばって十米泳げた目の子ども。満足感はいっぱいのものである。とうとう二十五米泳ぎ切れた時は、とび上るほどの喜びが全身にみなぎる。水泳中に赤ボタンをつけてもらった時が一番うれしいのである。

この水泳練習を通して、子どもは、工夫と、努力を繰返して、若しさに耐える生活を身につける。この力は水泳だけではない。勉強にも、実験にも、お手伝いにも転移して、子どもの人格を形成する。夏休みをぐうたらにしているだけではない。この時にこそ鍛えなければと私は思う。

となりの家が…の苦情も

市交通公害課二カ月の歩み

市交通公害課の新設は、市民の健康を保護し、生活環境を保全することを市行政の最重要の課題として、ことし四月発足しました。

公害は、産業公害、都市公害、交通公害と幅広い範囲にわたり、人間の生活を脅かす動物植物にも悪影響をおよぼすもので、騒音、ばい煙、臭気、粉じん、汚水などの規制も一層きびしくなり、住みよいまちづくりに互いに心がけたいものです。

○公害、苦情の取り扱い件数
騒音五件、ばい煙一件、臭気三

件、粉じん四件、汚水七件、その他六件の計二十六件に達しました。

○となりの住家が不衛生も
この事件を分析して見ますと工場などによる公害もありますが、中には隣接の住宅が日常生活において不衛生な状態から生活環境の悪化、ひいては地下水までが汚染された事実もあります。

下米田地区へ給水のため

青柳橋を渡る水道管



水道課では、青柳橋の新設に伴い下米田町の水不足に悩む西郷地区及び小山地区に水道水を供給するため、給水区域の一部を変更して、まず青柳橋および両側の取付道路に約一千万円の工事費で、直径二五センチ、延長四四六メートルの配

の窓口として今後、交通に公害対策にと懸命に取り組みたいと思います。

市交通公害課



メッキ工場周辺のクロム検査をするため井戸水を採取する公害課員

水管施設工事をしました。

同地区は、長年にわたり生活用水の不足を生じており、水道水の供給を強く要望しており今回の青柳橋新設に伴い実現の運びとなりました。

各家への引込み工事については、工事費の負担などの関係もあり、今後、連絡所を通じて地元関係者と話し合い給水をいたしたいと思えます。

話がまとまれば、水管を新たに延長し、明春をメドに工事を進めたいので、関係者のご協力をお願いします。

市水道課

用心！
ち漢と女性

女性にいたずらをする愚かな男を「ち漢」とか、変態性と呼んでおり、夏に向かっただけから被害を受ける女が多くなります。

夏はとかく女性の服装が開放的になり、また裸足のや涼を求めたの外出など、夜おそくまで出歩くことが多くなっています。

◆今月の四月、K市で有職少年の男ばかりの五人グループが、一度女性を誘って一緒にボーリングをしようと相談し、午後九時ごろ勤め婦人の女性に甘言を用いてボーリング場に誘ったが、満員でボーリングができなかった。

そこで、少年らはこのままではおもしろくないと女性に暴行することを企て、二台の乗用車に分乗して、K市内を乗り回し犯行場所を探した。この行動に不審をいだき逃げようとしたこの女性をなぐったり、けったりしたあげくモーターに連れ込んで暴行をした。

◆この事件の原因動機は、流行のボーリングを覚え、昨年七月ごろからグループでK市のボーリング場で遊んでいたが、男ばかりではおもしろくないので、ドライブしながら女性を探していた。また

まじめ婦人の女性が誘いに応じたので犯行におよんだものです。

◆少年の家庭環境は、いずれも両親が健在でK市から数キロはなれた農山村の中流家庭。親のなかには、昼間働いてくれるから夜遊びぐらい仕方ないだろうなどと誤った考えをもっており、こうした親の監視態度が、少年たちの非行の大きな原因だと思われる。

◆被害を防ぐには、夜おそく暗い道を通らねばならないときは、タクシー

を利用するとよい。

知らない男の甘言に誘われ

ない。

変な男につけ

られたと感じたときは、近くの警察に救いを求める。

もし、不幸にして被害にあったらすぐ警察へ駆け出てください。

警察では、あなたの秘密を守ります。

もし、あなたが届け出なかった場合を考えてみてください。味をしめた犯人は同じような犯行を繰り返して、群馬県で起きたように、女性を次々と殺す。大久保のよう

な事件が起きるのです。男気を出して届けましょう。加茂警察署

加茂警察署

加茂警察署

加茂警察署

加茂警察署



気をつけよう！
甘いことばで囁い

広さ3万平方メートル

泰平一家

木比呂志



本曾川河畔のライン公園三万坪がわりにもなるプレイステアッパなどは、砂場(12m×10m)やベンチ段と景色のよい公園になりまして、ご利用ください。花火大会や盆踊りでも知られ、子どもも安全に利用できます。注意 単車自動車の乗り入れやスバイクでの野球は禁止。ライン公園での園外保育、古井第二保育所。

家族づれでもご利用を 公園

本曾川河畔のライン公園三万坪がわりにもなるプレイステアッパなどは、砂場(12m×10m)やベンチ段と景色のよい公園になりまして、ご利用ください。花火大会や盆踊りでも知られ、子どもも安全に利用できます。注意 単車自動車の乗り入れやスバイクでの野球は禁止。ライン公園での園外保育、古井第二保育所。

ただいま

募集中

青年文化講座

教育委員会では、市内に在住及び在勤している勤労青年のための青年文化講座を今月から開設します。お気軽にご応募ください。

期 間 七月〜三月(月一、二回)

水・土曜日

時間 午後七時三十分〜九時

会場 産業文化会館(太田町)

申込先 市教育委員会社会教育課

電話 〇二二一(内線七六)

申込期限 七月二十日(通信費負担を添えて)

おこな学習内容

第一期 青年の生き方

第二期 青年と社会

第三期 青年と文化

となっていて、全部で十二回の講座です。このほかに受講生独自の企画で楽しく学べるようにレクリエーション等も考えています。

ほ場整備と

農地転用

すでに存じの県営土地改良は、ほ場整備事業が、ことし九月ごろから市内の一部で着工になります。この事業を順調に進めるには、農地を農用地以外へ転用されますと大きな障害となりますので、できるだけ農地転用は避けていただくようお願いいたします。

しかし、やむを得ず転用される場合は、転用通知書、地区除外申請書などの書類を関係地区の工区長の確認を得て、毎月二十五日までに市土地改良区事務局まで提出してください。

これらの書類が提出されないと、きは、転用申請が農地委員会の審査対象となりませんので、承知ください。この諸用紙は、市土地改良区事務局にあります。

なお、転用農地については、ほ

今月の在宅医

- 4日 比野耳鼻科(大田町) 〇二〇九七
- 11日 木沢病院(大田町) 〇二二八一
- 18日 丹羽眼科(大田町) 〇二〇六一
- 25日 黒岩内科(大田町) 〇二〇五二
- 8月
- 1日 大田病院(大田町) 〇二二五一
- 8日 渡辺医院(大田町) 〇二二六五

場整備事業の施行にあたり事業計画に支障することのないよう、協力をお願いいたします。農地転用に際して諸事業費の負担を願うことになると思いますが、あらかじめご了承ください。

市土地改良区事務局

古井団地周辺地域

開発推進委員

古井住宅団地周辺地域の開発事業の推進をはかることを目的で、推進委員会が結成されました。

委員長 山下 繁(古井地区)

副委員長 大畑邦満(古井地区)

委員 桑原庄助(山口利久)

高橋昭平(木郷地区)

一 恒川誠三(座馬時大)

山田区、森麻雄(山之上町)

上野自治会、岩井茂(大畑仁)

清一(古井地区)

清一(上古井地区)

高橋多賀重(上古井地区)

会、高橋多賀重(上古井地区)

区農協、渡辺茂康(福井聖)

一(山之上地区)

渡辺春見(経験者)

渡辺二一(川合地区)

男一(上古井地区)

計 渡辺俊彦(連絡所長)

今月の納税

七月三十一日かぎり

固定資産税第二期分